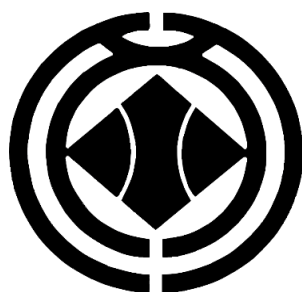


平成27年度 予算説明書



花と歌舞伎と名水のまち

小鹿野町

目 次

はじめに	-----	2
平成27年度小鹿野町予算の概要	-----	3
I 自然と歴史に囲まれた住みよい生活環境整備	-----	4
II 健康と福祉のまちづくり	-----	8
III ふるさとの明日を担う心豊かな人づくり	-----	12
IV 地域に根ざした活気あふれる産業づくり	-----	15

資料編

1 財政指標	-----	19
2 一般会計当初予算の推移	-----	19
3 普通交付税の推移	-----	19
4 基金（貯金）残高の推移	-----	19
5 地方債（借金）残高の推移	-----	19
6 小鹿野町役場・担当一覧	-----	20

はじめに

国内の政治経済情勢は、円安や原油安を受けて企業収益が増加し、景気は緩やかに回復基調になってきているものの、2017年の消費税率改定を控えており、まだまだ予断を許さない状況となっています。

このように大変先行き不透明な行財政状況下ではありますが、小鹿野町も本年10月には合併10周年を迎えます。これまで旧町村の一体的な発展を目指し、町道・森林管理道をはじめ、教育施設や観光施設などの整備を進めてまいりました。これからは、東日本大震災後から懸念されている道路・橋梁などの耐震化を計画的に推進していくとともに、今後の交付税減額を見据え、行財政のスリム化を図るため、庁舎など公共施設の統廃合を町民の皆様と一緒に検討・推進してまいります。

平成27年度の予算は、より充実した学校給食を提供するために給食センターを新築する予算を措置するとともに、小鹿野小学校体育館及びプール新築に伴い取り壊した柔剣道場と弓道場を併せて新築するための予算など、平成26年度に引き続き教育関係予算に重点的に予算配分をしたところであります。なお、これらの事業は、現在の建築業界事情や町債発行の急激な増加を抑制するため、平成28年度までの継続事業といたしました。教育費以外でも橋梁長寿命化計画に基づく橋梁修繕事業や消防積載車の更新など町民生活の安全・安心に欠かせない事業に積極的に予算配分を行ったところであります。

本説明書は、平成27年3月定例町議会で申し上げた「施政方針」に基づき、主な事業について説明してあります。合併特例債の発行期限が平成32年度に迫る中、選択と集中により効果的な投資を行っていくことが重要なことと考えた上での予算となっております。

引き続き皆様方のご支援とご協力をお願い申し上げます、発行に当たっての挨拶といたします。

平成27年5月

小鹿野町長 福島 弘 文



町の花
セツブンソウ



町の木
モミジ



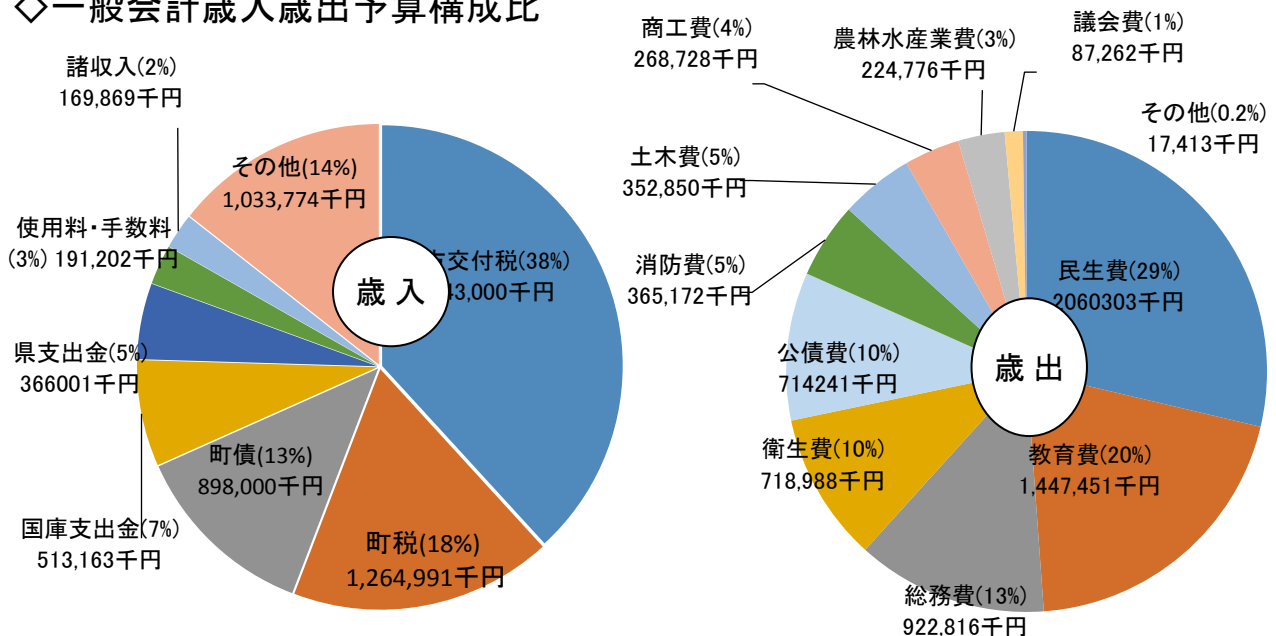
町の鳥
ウグイス

小鹿野町予算の概要

◇全会計予算規模

会 計 名	予 算 額	前年度対比
一般会計	71億8,000万円	△8.3%
国民健康保険特別会計	18億9,000万円	9.2%
後期高齢者医療特別会計	2億7,429万9千円	△0.4%
介護保険特別会計	18億8,690万7千円	5.1%
浄化槽設置管理等特別会計	1億5,580万円	7.5%
病院事業会計	15億6,906万円	△2.5%
水道事業会計	4億850万7千円	3.1%
国民宿舎事業会計	2億4,565万2千円	6.1%
合 計	136億1,022万5千円	△2.9%

◇一般会計歳入歳出予算構成比



◇平成26年度国の補正予算における地方創生交付金について

地方の活性化を図るため「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」が閣議決定されこれに対応した国の補正予算が2月初頭に可決・成立をいたしました。

町では、この交付金を活用し、下記の事業を平成27年度に実施します。

○消費喚起・生活支援型交付金事業 5,017万円

★地域における消費によるスピード感のある経済効果を図るため、プレミアム付商品券を発行します。

○地方創生先行型交付金事業 3,800万円

★町の総合戦略・人口ビジョンの策定

★現在第2子以降に対して実施している、小・中学校児童・生徒の教材費の一部と給食費の全額補助の第1子まで拡大。また、保育所入所の満3歳未満の第3子以降の児童に対する保育料を助成します。

I 自然と歴史に囲まれた住みよい生活環境整備

◇居住環境

森林管理道改良事業	845万円
森林管理道舗装事業	1,988万円

担当：産業振興課

森林の管理はもとより、生活道としても重要となっていますので、要望等に基づき毎年度改良・舗装を行っています。今年度は、主に浦島線・中尾線支線の改良、長久保線・日蔭入支線の舗装工事を行います。

主な経費

測量設計費 283万円

工事費 2,750万円

財源内訳

国県支出金 412	地方債 1,500	一般財源 921
--------------	--------------	-------------

町道維持管理事業	1,945万円
町道整備事業	6,110万円

担当：建設課

住民生活に直結する町道の整備を行います。今年度は、町道43号線の改良など8路線の改良や舗装を行います。

主な経費

測量設計費 875万円

工事費 5,150万円

財源内訳

地方債 4,600	その他 125	一般財源 3,330
--------------	------------	---------------

道整備交付金事業	7,600万円
社会資本整備交付金事業	2,300万円

担当：建設課

国の交付金を活用し町道及び橋梁の整備を行います。今年度は、町道99号線・13号線・135号線の舗装、綾橋外11橋の修繕工事及び伊豆沢橋外23橋の点検を行います。

主な経費

測量設計費 1,000万円

点検業務 1,200万円

工事費 7,700万円

財源内訳

国県支出金 5,106	地方債 4,010	一般財源 784
----------------	--------------	-------------



平成26年度に整備した伊豆沢橋

町営住宅修繕事業	2,545万円
----------	---------

担当：建設課

建物の長寿命化を図るため、般若団地と坂戸団地の外壁修繕等を行います。

主な経費

修繕費 290万円

工事費 2,205万円

財源内訳

国県支出金 740	地方債 700	その他 1,105
--------------	---------	--------------

地域公共交通確保事業	700万円
------------	-------

担当：総合政策課

乗合タクシーの運行を行い、皆様の移動手段の確保に努めます。

主な経費

補助金 700万円

財源内訳

一般財源 700

町営バス運行事業 7, 675万円
 担当：おもてなし課

バスの老朽化が進んでおり、平成26年度は1台更新しましたが、今年度も1台更新し、住民の利便性の向上に努めます。
 また、77歳以上の方は、無料でご利用いただけますので、優待券が必要な方は担当課までご連絡ください。

主な経費
 バス運転委託料 2, 984万円
 バス購入費 1, 300万円

財源内訳

地方債		国県支出金	その他	一般財源
1,230	733			
800				



町営バス

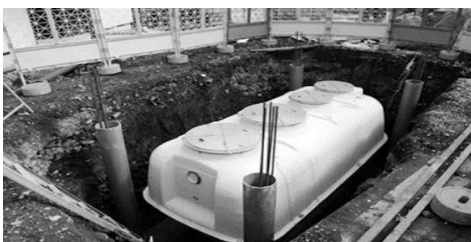
浄化槽設置管理等特別会計 1億5, 580万円
 担当：衛生課

自然環境を保護するため合併処理浄化槽の設置を推進するとともに、適切な維持管理を行っています。

主な経費
 工事費 4, 687万円
 公債費 3, 075万円

財源内訳

国県支出金	地方債	その他	町繰入金
2,400	3,930	4,370	4,880



過疎バス対策事業 2, 600万円
 担当：総合政策課

地域乗合バス路線の確保のため、西武観光バスの志賀坂線及び倉尾線の運行に対して、助成を行っています。
 町営バス同様77歳以上の方は、無料でご利用いただけます。

主な経費
 補助金 2, 600万円

財源内訳

国県支出金	一般財源
467	2,133

水道事業 4億851万円
 担当：水道課

水道事業は、依然として給水収益が減少しており厳しい財政運営となっています。
 しかし、住民生活に欠かせないライフラインを確保するため、計画的な老朽管の更新や浄水設備の修繕などを行っています。

主な経費
 営業費用 3億1, 696万円
 建設改良費 7, 153万円

財源内訳

営業収益	内部留保資金	町負担金	県補助金
27,540	12,365	410	536



竹平浄水場

浄水場監視盤



◇自然環境

再生可能エネルギー推進事業 399万円

担当：産業振興課

再生可能エネルギーの活用と環境保全を目的に、住宅用太陽光発電設備と高効率給湯器の設置に対して一部助成します。

また、木質バイオマス等の再生可能エネルギーの活用に向けた調査等を行います。

主な経費

補助金 390万円

財源内訳

一般財源
399

生活環境調査分析事業 167万円

担当：住民課

工場等の事業所排水や生活排水が河川に与える影響、また、ゴルフ場からの農薬による河川への影響を毎年定期的に調査しています。毎年、環境汚染はなく、良好な水質となっています。

主な経費

調査委託料 167万円

財源内訳

一般財源
167

自然公園管理事業 1,934万円

担当：おもてなし課

四阿屋山を中心とした両神国民休養地、両神山を中心とした秩父多摩甲斐国立公園、丸神の滝、二子山、四季の道など小鹿野町自然公園内の維持管理、整備等を行います。

両神山・二子山については、登山道の安全管理のため定期的に巡回・修繕を行います。

主な経費

維持管理委託料 1,040万円

工事費 110万円

財源内訳

国県支出金 620	その他 95	一般財源 1,219
--------------	-----------	---------------



両神山



二子山



衛生センター

衛生センターし尿処理事業 1億603万円

担当：衛生課

し尿及び浄化槽・生活雑排水等の汚泥を効率的に処理するための施設の維持管理費です。今年度は、焼却施設の修繕と各種ポンプの修繕を行います。

主な経費

修繕費 1,925万円

収集運搬等委託料 2,800万円

財源内訳

その他 3,645	一般財源 6,958
--------------	---------------

◇安全な暮らし

防犯灯維持管理事業 931万円 担当：住民課

町内各所にある防犯灯は、住民生活に安心を与えるため必要不可欠なものです。環境に配慮し、新設・改良の際にはLEDでの設置を行っています。

主な経費
電気料 504万円
修繕費 427万円
財源内訳

一般財源
931

防火水槽整備事業 850万円 消火栓維持管理事業 453万円 担当：総務課

消火活動の水利として重要な役目をしている防火水槽と消火栓ですが、今年度は防火水槽が2カ所、消火栓が10カ所の新設又は更新を予定しています。

主な経費
工事費 850万円
負担金 453万円
財源内訳

地方債
760

一般財源
543

消防団員作業衣等購入事業 862万円 消防関係備品購入事業 2,320万円 担当：総務課

住民の安全・安心のために日々活動していただいている消防団員の活動に欠かせない、備品の購入をします。今年度は、編上げブーツの支給と老朽化した消防積載車を2台更新します。

主な経費
車両購入費 1,900万円
作業費等購入費 862万円
財源内訳

地方債
1,800

一般財源
1,382



ポンプ付タンク車



特別点検

防災行政無線管理事業 913万円 担当：総務課

緊急時の連絡に欠かせない防災行政無線ですが、町内に79局ある子局のバッテリーを定期的に交換しています。

主な経費
修繕費 391万円
保守点検委託料 342万円
財源内訳

その他
295

一般財源
618

防災関係事業 676万円 担当：総務課

近年、ゲリラ豪雨などによる予期せぬ土砂災害が多発しております。当町も例外ではないので、被害を低減するための土砂災害ハザードマップの作成及び緊急時に迅速に対応するための参集メールシステムを構築します。

主な経費
消耗品 214万円
委託料 209万円
財源内訳

一般財源
676

II 健康と福祉のまちづくり

◇健康づくりと医療

病院事業 15億6,906万円

担当：町立病院

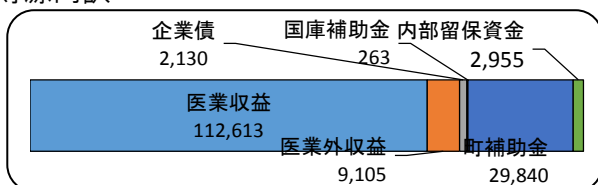
町立病院は、圏域住民の医療の核となる施設です。今後も定住自立圏の制度を活用しながら、地元医師会の支援を受け安定した診療体制を築いていきます。また、今年度は旧病棟の耐震補強工事の設計をします。

主な経費

医業費用 14億978万円

建設改良費 2,596万円

財源内訳



ちちぶ定住自立圏推進事業 1,000万円 (医療連携)

担当：保健課

定住自立圏の事業として、秩父地域1市4町で「ちちぶ医療協議会」を組織します。医師や医療スタッフの確保及び負担の軽減・救急医療体制の充実・リハビリテーション体制の確保に取り組んでいます。

主な経費

負担金 1,000万円

財源内訳



健康指導事業 470万円

担当：保健課

般若の丘いきいき館を中心に、町民の健康づくりを行っています。今年度は、運動習慣を身につけていただくため、毎週水曜日を「運動の日」と定め、健康づくりを推進します。

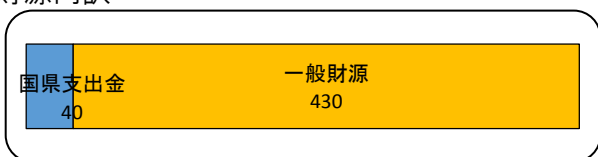
また、引き続き24時間対応の「いつでも健康相談」も実施します。

主な経費

業務委託料 216万円

消耗品 53万円

財源内訳



検診事業 2,164万円

担当：保健課

早期発見・早期治療により医療費を削減するため、特定健診及びがん検診の定期的な受診を促します。

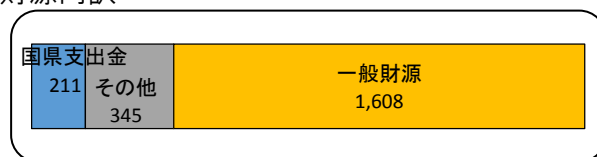
生活習慣病予防検診は、小学校5年生と中学校2年生も対象に加え実施します。また、ピロリ菌の検査にも助成します。

主な経費

検査委託料 1,075万円

通信運搬費 86万円

財源内訳



国民健康保険事業 18億9,000万円

担当：福祉課

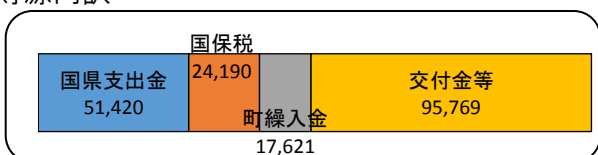
国民健康保険事業は、大変厳しい財政運営となっていますが、町民の命を守る大切な保険であることから、保険事業維持のため、毎年町からの多額な繰入金で運営しています。

主な経費

保険給付費 11億288万円

共同事業拠出金 3億7,573万円

財源内訳



後期高齢者医療事業 2億7,430万円

担当：福祉課

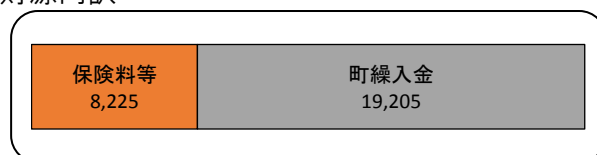
75歳以上の方が、全て加入している保険です。町からの繰入金が年々増えているので、医療費を抑えるよう、高齢者の健康づくりを推進しながら、保険事業を維持します。

主な経費

広域連合納付金 2億7,225万円

事務費 176万円

財源内訳



◇地域福祉の充実

社会福祉協議会補助事業 1, 773万円
担当：福祉課

小鹿野町における様々な社会福祉事業を行っており、地域福祉を推進している社会福祉協議会に対して、毎年補助金を交付しています。今年度は生活支援コーディネータを設置し、介護予防に努めます。

主な経費

補助金 1, 734万円

負担金 39万円

財源内訳

一般財源
1,773

シルバー人材センター育成事業 700万円
担当：福祉課

シルバー人材センターは、地域の経験豊かな高齢者の方々に仕事を斡旋し、働くことを通じて高齢者の生きがいと健康づくりに寄与し、活力ある地域社会づくりに貢献しています。

主な経費

補助金 700万円

財源内訳

一般財源
700

老人クラブ育成事業 115万円
担当：福祉課

老人クラブは町内各地で結成されており、地域のボランティア活動や趣味の活動に励んでいます。

主な経費

補助金 115万円

財源内訳

国県支出金
27

一般財源
88



◇高齢者の保健福祉

介護保険事業（保険事業） 15億3, 366万円
担当：福祉課

介護保険事業は、給付費が増加しており、保険事業は大変厳しい運営となっています。今後も施設サービスの需要は増えていくと予想されるので、今年度は基金積立金を増加しました。

主な経費

保険給付費 14億4, 035万円

基金積立金 2, 002万円

財源内訳

国県支出金
58,649

保険料
25,125

町繰入金
28,929

交付金等
40,663

介護保険事業（サービス事業） 3億5, 325万円
担当：福祉課

民間事業者の少ない本町においては、自前で提供するサービスは欠かせないものとなっています。訪問看護やデイサービス事業を行っています。

主な経費

サービス事業費 2億7, 259万円

諸支出金 8, 010万円

財源内訳

サービス収入
26,817

その他
8,508

◇障害者の自立と社会参加

障害者総合支援事業費 2億9,583万円
障害者地域生活支援事業費 1,807万円
障害者等生活支援事業費 2,925万円

担当：福祉課

障害のある方が安心して日常生活が送れるよう、生活介護や就労支援など様々なサポートを行っていきます。

主な経費

扶助費 3億2,033万円
負担金 1,863万円

財源内訳



重度心身障害者医療費 4,381万円

担当：福祉課

重度心身障害者に対し、医療の給付に係る一部負担金等について助成金を支給し、経済的負担を軽減します。

主な経費

医療給付費 4,301万円
業務委託料 77万円

財源内訳



◇子育て支援

母子保健費 1,410万円

担当：保健課

子供は地域の宝です。町では妊娠から出産・子育てまで切れ目なく支援する「ネウボウ」を構築し、安心して子育てができる環境を整備します。また、紙おむつの支給や男性の不妊治療にも助成します。

健康診断委託料 706万円
検診費 422万円

財源内訳



子育て支援金給付事業 450万円

担当：住民課

健全な児童の養育と子育て家庭の経済的負担を軽減するため、第1子及び第2子を出産した方には5万円、第3子以上を出産した方には10万円を支給します。

主な経費

報償金 450万円

財源内訳



こども医療費支給事業 3,837万円

担当：住民課

0歳から中学生までの医療費を一部無料化し、保護者の負担軽減を図ります。

扶助費 3,660万円
委託料 176万円

財源内訳



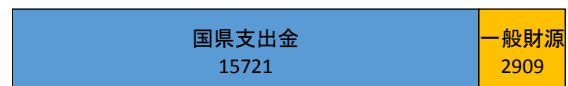
児童手当支給事業 1億8,630万円

担当：住民課

0歳から中学生までの子供に対して支給されます。

扶助費 1億8,630万円

財源内訳



子育て支援センター事業 1, 521万円

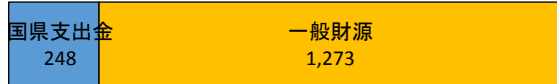
担当：住民課

子育て家庭等に対する育児不安等についての相談指導、子育てサークル等への支援などを行っています。平成27年度からは、旧三田川幼稚園園舎に移転し、新しい遊具も設置されます。

主な経費

賃金 800万円
遊具購入費 158万円

財源内訳



子育て支援センター（旧三田川幼稚園）

放課後児童対策事業 3, 726万円

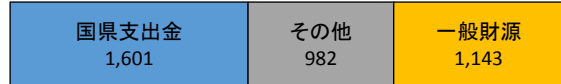
担当：住民課

町直営の両神学童保育と民間委託の小鹿野学童クラブの運営関係経費です。今年度から、両神学童保育は旧両神幼稚園に移転しました。

主な経費

賃金 822万円
業務委託料 2, 236万円

財源内訳



保育所事業 3億4, 129万円

担当：住民課

町立保育所の運営費をはじめ、民間や他市町保育所の入所に要する委託料などの関係費用です。現在、待機児童は0人となっています。

主な経費

賃金 7, 477万円
民間保育所委託料 7, 097万円

財源内訳



◇生活の安定と支援

臨時福祉給付金事業 2, 066万円

子育て世帯臨時特例給付金給付事業 485万円

担当：福祉課、住民課

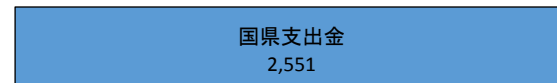
平成26年度引き続き、消費税率の引上げによる影響を緩和するため、低所得者及び子育て世帯に対して、給付金を支給します。

福祉給付金対象者には1人あたり6,000円、子育て世帯対象者には1世帯あたり3,000円が支給されます。

主な経費

給付金 2, 220万円
通信運搬費 125万円

財源内訳



ひとり親家庭等医療費支給事業 651万円

ひとり親家庭援助事業 9万円

担当：住民課

ひとり親家庭等に対し、医療費の一部を支給し生活の安定と自立を支援します。また、町と社会福祉協議会との共催により、福祉の増進を図っています。

主な経費

扶助費 624万円
業務委託料 25万円

財源内訳



Ⅲ ふるさとの明日を担う心豊かな人づくり

◇幼児と学校教育・青少年健全育成

学校統合事業費 2,323万円

担当：学校教育課

平成28年度から統合し、新たな小鹿野中学校としてスタートするための、校歌や校章などを作成します。また、閉校する中学校の記念行事への費用を補助します。

主な経費

工事費 950万円

記念行事補助金 936万円

財源内訳

一般財源
2,323

学校教育支援事業 5,107万円

担当：学校教育課

生活指導補助員、図書整理員、学習支援員、ICT支援員などを配置し、学力向上や教育環境の改善を図ります。

主な経費

賃金 4,087万円

業務委託料 830万円

財源内訳

一般財源
5,107

学校施設整備費（小学校） 790万円

担当：学校教育課

すべての学校の校舎の耐震工事等が終了したので、今年度からは非構造部材（天井や棚など）の耐震工事を行い、安全管理を図ります。

主な経費

工事費 790万円

財源内訳

一般財源
790

学校施設整備費（中学校） 1億73万円

担当：学校教育課

小鹿野中学校の校舎が完成したので、外トイレや花壇などの施設の改修を行います。また、校舎の隣に武道場を建設し体育施設の充実を図ります。

主な経費

工事費 9,700万円

業務委託料 350万円

財源内訳

国県支出金
2,702

地方債
4,000

一般財源
3,371

幼稚園園舎維持管理事業 484万円

担当：学校教育課

平成27年度から、3つの幼稚園が統合し新たな小鹿野幼稚園となりました。

今年度は、軒樋の改修工事、トイレの暖房便座への交換工事を行い、教育環境の整備を行います。

主な経費

工事費 390万円

委託料 44万円

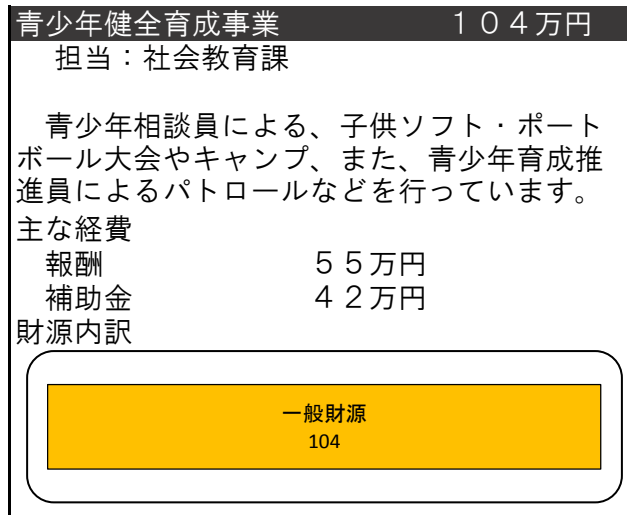
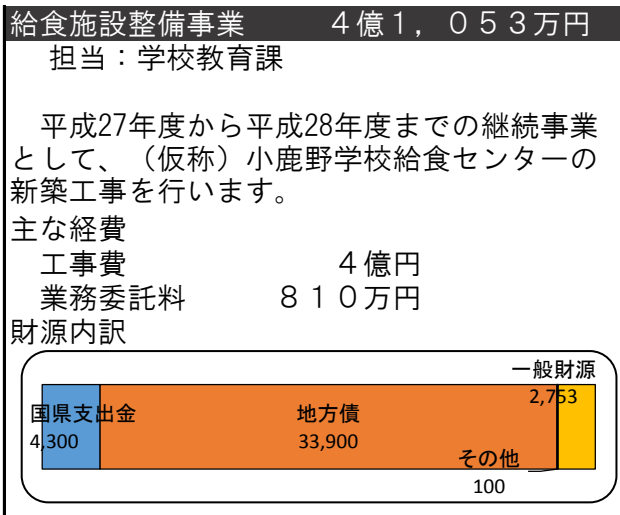
財源内訳

一般財源
484

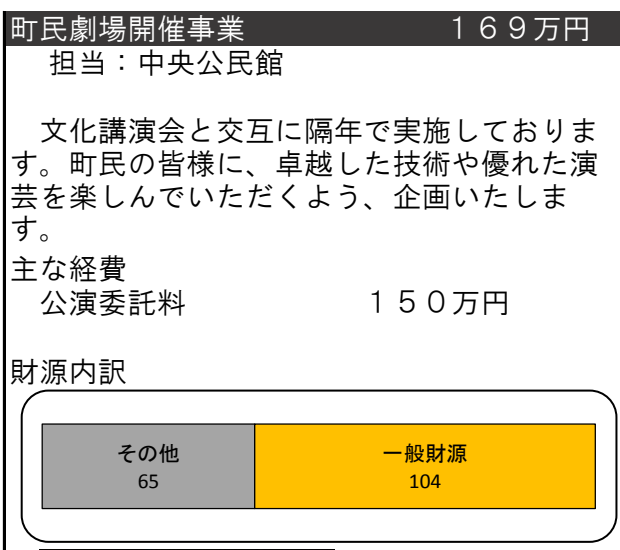
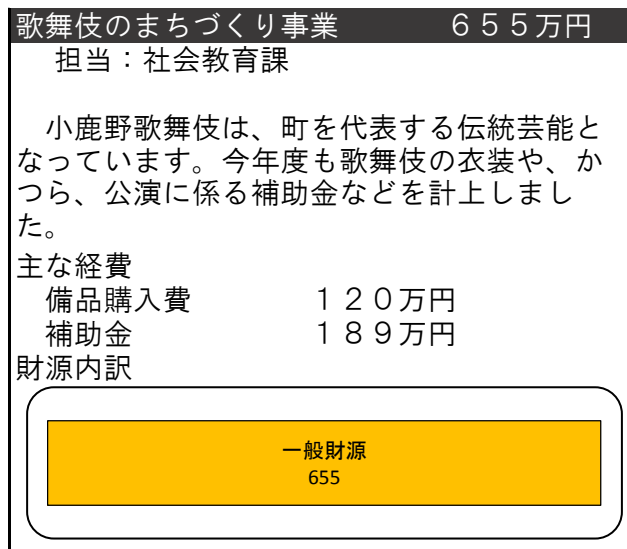
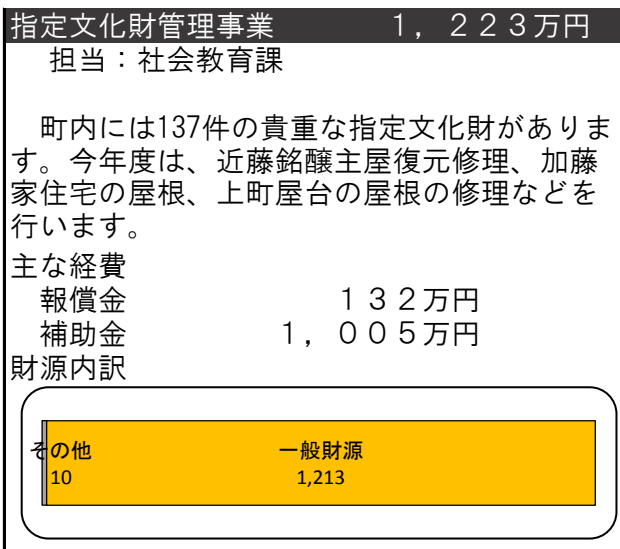


小鹿野中学校

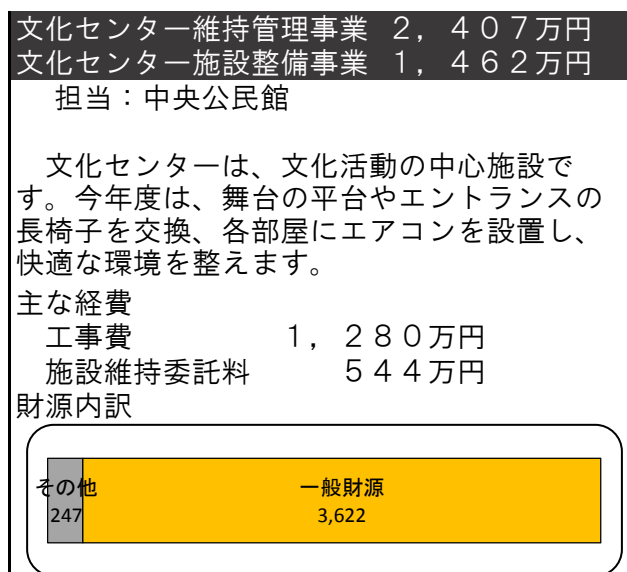




◇社会教育と文化活動



前回の町民劇場



文化センター
（郷土芸能祭）

◇スポーツ・レクリエーション

ロードレース大会開催事業 337万円 担当：社会教育課

毎年1,000人を超える方が参加しております。今年度は町村合併10周年の記念大会となります。

主な経費

開催補助金 297万円

エアーアーチ 40万円

財源内訳

一般財源
337



ロードレース大会

スポーツ振興事業 569万円 担当：社会教育課

町民の健康づくりと生涯スポーツの推進を図るため、小鹿野町体育協会、小鹿野町スポーツ少年団、地区運動会、チャレンジデーなどへの支援を行います。

主な経費

補助金 532万円

使用料 23万円

財源内訳

一般財源
569



運動公園野球場

柔剣道場維持管理事業 1億8,017万円 担当：社会教育課

新たな柔剣道場と弓道場を併せて総合運動公園内に建設します。平成27年度から平成28年度までの継続事業となっています。

主な経費

工事費 1億7,512万円

測量設計委託料 488万円

財源内訳

国県支出金	地方債	一般財源
2,800	13,900	1,317

総合運動公園維持管理事業 870万円 担当：社会教育課

総合運動公園内の施設の管理を行います。今年度は野球場の内野の整備を行い、怪我の防止や試合環境の改善を図ります。

主な経費

除草等委託料 170万円

修繕費 155万円

財源内訳

その他	一般財源
106	764

◇人権尊重

人権推進事業 171万円 担当：総務課、社会教育課

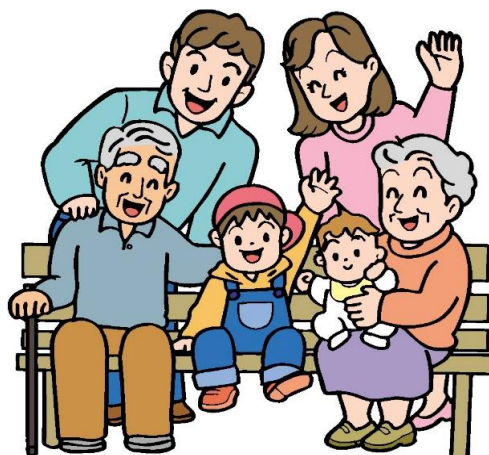
年齢・性別・国籍など様々な人権問題の解消を図り、一人ひとりの人権を尊重し、温かい共生社会の実現を目指します。

主な経費

負担金 48万円

財源内訳

一般財源
171



Ⅳ 地域に根ざした活気あふれる産業づくり

◇農林業の振興

中山間地域等直接支払事業 428万円

担当：産業振興課

農業生産条件が不利な状況にある中山間地域等における農業生産の維持を図りながら、農地の多面的機能確保のために平成12年度から導入された制度です。町では15地区が指定を受け活動しています。

主な経費

補助金 428万円

財源内訳



新規就農者育成事業 550万円

青年就農給付金事業 300万円

担当：産業振興課

出荷を目的とする新規就農者等を対象に必要な資材の一部を補助します。また、青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、就農前の研修期間及び経営が不安定な就農直後の所得を確保する給付金を給付します。

主な経費

補助金 850万円

財源内訳



水路維持管理事業 335万円

県営かんがい排水事業 814万円

担当：産業振興課

小鹿野用水・両神地区各用水などの改修を行います。小鹿野用水に関しては、平成26年度から平成31年度の期間で、県営のかんがい排水事業により大規模な改修を行います。

主な経費

負担金 814万円

修繕費 165万円

財源内訳



多面的機能支払制度事業費 272万円

担当：産業振興課

農業・農村は、国土の保全や自然環境の保全、文化の伝承等様々な機能を持っています。これらを守るため、地域ぐるみで行う農地・農業用水路等の保全管理活動に対して支援をします。町では、5地区が指定を受け活動しています。

主な経費

補助金 253万円

財源内訳



有害鳥獣駆除事業 772万円

担当：産業振興課

野生動物による農作物への被害は年々増加しています。今年度は新規狩猟免許取得者への助成を行うなど、駆除の主力である猟友会への負担軽減を図ります。

主な経費

個体調査委託料 272万円

補助金 191万円

財源内訳



森林管理道維持管理事業 764万円

県営森林管理道開設事業 1,216万円

担当：産業振興課

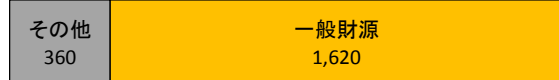
林業振興並びに山間地域の生活道として、重要な役割をしている森林管理道の適切な管理と県営林道の用地買収などを行います。

主な経費

調査・登記委託料 850万円

修繕費 350万円

財源内訳



◇商工業の振興

工業導入対策事業 367万円

担当：産業振興課

企業誘致の推進と併せて、町内企業を応援するため、規模を拡大したり新規に雇用を行う町内企業に対して助成金を交付します。

主な経費

補助金 331万円
リーフレット印刷 16万円

財源内訳

一般財源
367



街並み修景整備事業費 200万円

担当：おもてなし課

町の歴史と風土を生かした景観整備を図るため、建造物の新築、改築及び修景施設の整備に要する経費を補助します。

主な経費

補助金 200万円

財源内訳

一般財源
200

中小企業資金対策事業 1,612万円

担当：おもてなし課

町内の中小企業が、設備投資などのため資金を借り入れた場合に、その利子を補給し、事業主の負担軽減に努めます。

主な経費

補助金 312万円
貸付金 1,300万円

財源内訳

その他
1,300

一般財源
312



セタフェスティバル



住宅リフォーム資金助成事業 1,000万円

定住促進対策事業 159万円

担当：産業振興課、総合政策課

町内経済の活性化や人口増加を目的に、住宅リフォーム資金の助成や、転入した方が住宅を新築した場合の固定資産税の助成などを行います。

主な経費

補助金 1,159万円

財源内訳

一般財源
1,159

商工関係団体助成金 748万円

担当：おもてなし課

西秩父商工会やバンビサービス協同組合への助成を行うことにより、商工業の発展に寄与します。セタフェスティバルにも助成しています。

主な経費

補助金 748万円

財源内訳

一般財源
748

◇観光の振興

観光振興事業 800万円

担当：おもてなし課

平成26年度に引き続き、地域住民の発案と努力による観光振興事業とイルミネーション事業を継続して行います。現在、4団体に助成しており、活力あるまちづくりに貢献していただいています。

主な経費

補助金 800万円

財源内訳

一般財源
800

スカイトレイン事業 362万円

サイクリングセンター事業 1,156万円

担当：おもてなし課

ミューズパーク内で運転しているスカイトレインとレンタサイクルの貸出に係る費用です。平成26年度にスカイトレインを改修しましたので、さらなる賑わいが期待されます。

主な経費

振興公社委託料 882万円

自転車リース 300万円

財源内訳

その他
1,230

一般財源
288

資源活用センター運営事業 2,295万円

担当：おもてなし課

道の駅両神温泉薬師の湯の同一敷地内にある資源活用センターは、そばやうどん打ち体験などができる施設です。食事のみ利用も可能となっています。

主な経費

振興公社委託料 1,568万円

修繕費 31万円

財源内訳

その他
1,380

一般財源
915

温泉館施設管理事業 8,794万円

担当：おもてなし課

道の駅両神温泉薬師の湯は、町民はもとより多くの観光客にも利用いただいております。今年度は、安全管理のためエレベーターの制御盤を交換します。

主な経費

振興公社委託料 3,581万円

修繕費 1,603万円

財源内訳

その他
5,462

一般財源
3,332



資源活用センター



道の駅両神温泉薬師の湯

おがの化石館運営事業 580万円

担当：おもてなし課

ジオパークに認定後、来館者が増加しており、平成27年3月には県の天然記念物として「ようばけ」が県指定文化財に指定されたので、今後も来館者の増加が期待されます。

主な経費

施設管理委託料 277万円

備品購入 20万円

財源内訳

その他
103

一般財源
477



おがの化石館

みどりの村運営事業 499万円

担当：おもてなし課

みどりの村では様々なイベントが開催されています。イベントの拠点となる若者センターが老朽化してきているので、今年度は、一部修繕を実施します。みどりの村の住人「みどりの」も人気者です。

主な経費

工事費 130万円
修繕費 50万円

財源内訳

その他 13	一般財源 486
-----------	-------------



みどりの村まつりでの「みどりの」

尾ノ内体験交流施設運営事業 627万円

担当：産業振興課

交流館は、冬の氷柱とイルミネーションの拠点となっておりますが、夏にはバーベキューなども楽しめる施設となっております。今年度は、トイレを増設する工事を実施します。

主な経費

工事費 434万円
修繕費 30万円

財源内訳

一般財源 627



「つららん」と氷柱



農林産物直売所管理事業 1,922万円

担当：産業振興課、おもてなし課

町で運営している直売所は、両神・長尾根・西秩父農林産物直売所の3カ所があります。直売所は観光客誘致の効果だけでなく、地元の食材が手に入る地産地消の場でもあり、農業者の活力にもなります。

主な経費

振興公社委託料 1,504万円
機械借上料 220万円

財源内訳

その他 1,143	一般財源 779
--------------	-------------



両神農産物直売所

国民宿舎事業 2億4,565万円

担当：おもてなし課

国民宿舎は町民の憩いの施設であると同時に、観光の拠点施設にもなっています。今年度は、浄化槽の改修を行います。

主な経費

振興公社委託料 9,422万円
修繕費 1,611万円

財源内訳

営業収益 22,683	営業外収益 882	町補助金 1,000
----------------	--------------	---------------

国民宿舎
露天風呂



1 財政指標

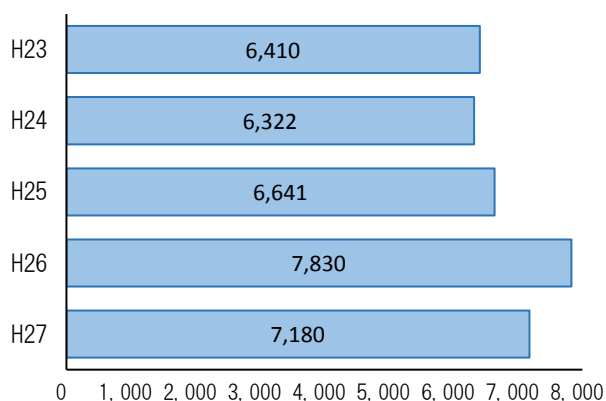
区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	判断基準
財政力指数（3カ年平均）	0.37	0.35	0.35	高い方が良い
経常収支比率（%）	80.1	79.7	80.3	低い方が良い
実質公債費比率（%）	13.5	12.4	11.5	低い方が良い
将来負担比率（%）	53.9	41.0	32.9	低い方が良い

※用語解説

財政力指数	標準的に係る経費に対する自主的な収入割合で、指数が高いほど財源に余裕があることになります。いわゆる交付税不交付団体は、この数値が1.0を超えている団体です。
経常収支比率	財政構造の弾力性を判断する比率で、指数が低いほど弾力性があることになります。
実質公債費比率	標準的な財政規模に占める元利償還金等（公営企業会計に対する繰出金のうち公債費に当たるものも含まれます。）の割合で、18%を超えると地方債の発行に許可が必要となります。
将来負担比率	一般会計等が将来負担すべき債務（公営企業会計・一部事務組合等・地方公社・第三セクター等の分を含む）が標準財政規模の何倍あるかを示しています。

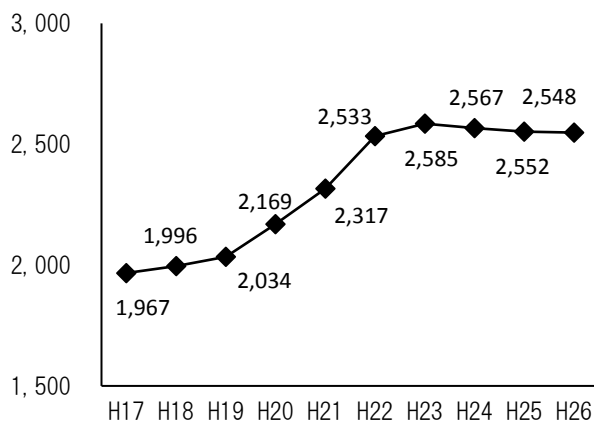
2 一般会計当初予算の推移

（単位：百万円）



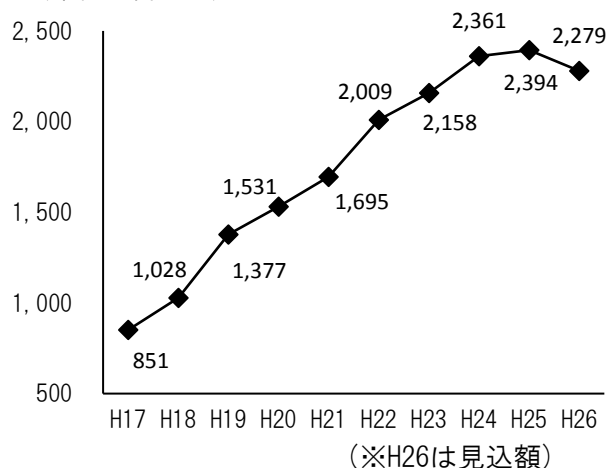
3 普通交付税の推移

（単位：百万円）



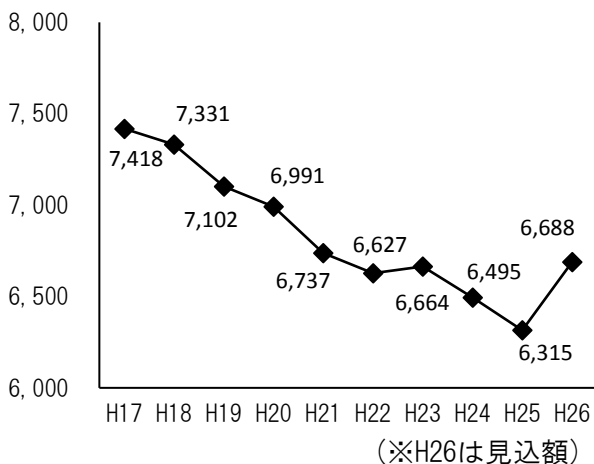
4 基金（貯金）残高の推移

（単位：百万円）



5 地方債（借金）残高の推移

（単位：百万円）



6 小鹿野町役場・担当一覧

小鹿野庁舎

【小鹿野町小鹿野89番地】

総務課 75-1225	町長秘書、人事・給与等職員管理、選挙、管財、文書管理及び法制執務、行政区・コミュニティ、人権、広聴広報、統計、危機管理、消防・防災など
総合政策課 75-4197	企画調整、各種計画策定、行政改革、地域振興、交通政策、予算編成、起債管理、入札・契約、情報政策、情報公開・個人情報保護など
税務課 75-4125	住民税・固定資産税などの町税及び国民健康保険税の税額の決定と徴収 税務証明の発行など
住民課 75-4170	戸籍、住民登録・証明、印鑑登録・証明、国民年金、乳幼児医療、保育所、環境保全・埋土許可、防犯、交通安全など
技監 75-4196	工事検査など
会計課 75-4136	支出負担行為の確認、収入・支払いに関すること、預金・基金の運用、決算の調整など
議会事務局 75-4199	議会事務、議会運営など

両神庁舎

【小鹿野町両神薄2906番地】

おもてなし課 79-1100	観光振興、商業、消費生活、観光協会、振興公社、町営バス、両神庁舎管理、両神庁舎の住民・税・会計窓口など
産業振興課 79-1101	工業、企業誘致、農業・農道、林業・森林管理道、農業委員会、農業者年金、自然エネルギーなど
建設課 79-1204	町道新設改良、建築工事の設計・監督、地籍調査、町営住宅管理、登記、都市計画など

保健福祉センター

【小鹿野町小鹿野300番地】

福祉課 75-4421	民生委員、社会福祉、高齢者福祉、障がい者福祉、国民健康保険（税以外）、後期高齢者医療、介護保険など
保健課 75-0135	健康増進・健康管理、保健指導、母子保健、予防接種、いきいき館、在宅介護など

町立病院

【小鹿野町小鹿野300番地】

町立病院 75-2332	総合診療科（内科・外科）、整形外科、婦人科、耳鼻咽喉科、眼科、心療内科、神経科、リハビリテーション科
-----------------	--

衛生センター

【小鹿野町伊豆沢10番地】

衛生課 75-0352	し尿・浄化槽汚泥等の処理、浄化槽の設置・管理・保守・点検・清掃、し尿・浄化槽汚泥等の収集運搬など
----------------	--

小鹿野文化センター

【小鹿野町小鹿野167番地1】

社会教育課 75-0063	生涯教育、青少年健全育成、芸術文化振興、文化財保護、スポーツ振興、各体育施設の管理など
中央公民館 75-0063	小鹿野文化センターの管理運営、文化活動の推進、各種講座、その他公民館事業など

小鹿野浄水場

【小鹿野町小鹿野681番地】

水道課 75-0043	水道料金の徴収、検針、各浄水施設、配水施設の管理など
----------------	----------------------------

両神ふるさと総合会館

【小鹿野町両神薄2713番地1】

学校教育課 79-1201	教育委員会総務事務、学校教育事務、小中学校校舎・園舎維持管理、小中・幼児教育など
両神公民館 79-1311	両神ふるさと総合会館管理運営、文化活動の推進、各種講座、その他公民館事業など
町立図書館 79-0150	図書館の管理運営、小鹿野分室の管理、資料の収集、貸し出しなど